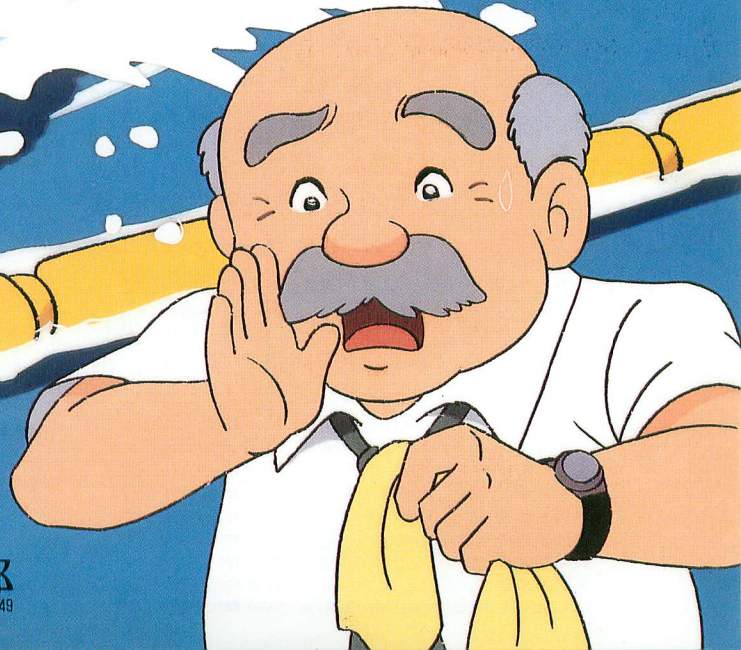
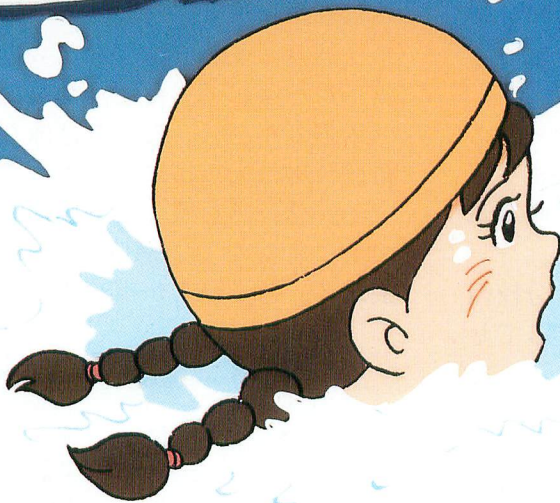
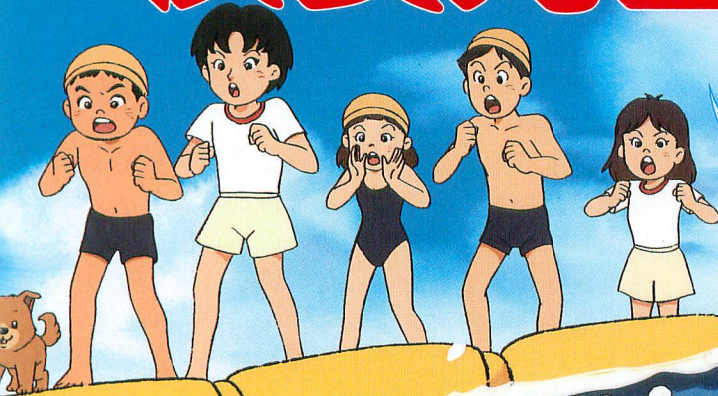


水泳大会に出場することになった、足の不自由な
明るい少女と、その仲間たちの感動の物語

あの夏の日をいつまでも忘れない。

校長先生が 泳いだ

黒田 清「泳げ！人生の波をけて」
(三五館刊「会えてよかった」より)



上映時間 20分

16ミリ版 200,000円

ビデオ版 66,000円

価格は税別 (C # 4159)

1996年作品



東映株式会社 教育映像営業部

〒104 東京都中央区京橋2-4-12 ☎03-3272-5191 FAX.03-3273-7949

制作意図

身体にハンデをおった少女が、何事にも負けまいと頑張ります。それを見守る仲間も、決して揶揄することなく励まします。

山間いの廃校と決まった分校での、先生と子どもたちの温かい物語を通して、人を思いやる心の素晴らしさ、大切さを訴えます。

あらすじ

高い山には未だ残雪、だが里の村にはもう早春の息吹。

芽吹き始めた村の林で山菜取りに夢中なのは裕美（6年生）たち村の子供。「きゃー！」後ろで悲鳴が上がる。崖の途中でなつみ（4年生）が、木の枝にひっかかり泣き喚いている。なつみは足が不自由、そのくせ人一倍負けず嫌い。人のする事は何でも自分もしないと気がすまない。今も下の道で待つように言われていたのに、皆を追い崖を滑って助けを求めたのだ。「又か。世話が焼けるなア」皆で助け降ろして、散々お説教。でもケロツとして皆の後を追う。

なつみたちの通う分校は4年生がたったの5人。なのにもめ事が多い。原因は決まっとなつみと新平。あげくのはて、先生に叱られ立たされるのはいたずらっ子の新平だ。

その分校が今年限りで廃校になる。分校の生活も今年が最後。「良い思い出を作っておくように」と本校の校長先生がおっしゃった。良い思い出とは、どんな事だろう？

夏。毎年本校で水泳大会が行われる。分校の4年生も今年初めて組対抗のリレーに出る。4人が25メートルずつ泳ぐのだが、なつみは足が悪いので残りの4人が選手。だが、気の弱い信男は泣いて嫌がり、皆困った。「じゃ、なつみが出る」言い出したのは新平だ。皆はびっくり、なつみは大はしゃぎ。なつみは泳げないが、泳げないのが悔しくて、潜りだけは人に負けまいと練習してきた。「私、水に潜って走るから！」なつみは張り切るが、困

った先生がそんな事が許されるのか本校に相談すると、やはり駄目。

皆に説得されて結局信男が出る事になった。急きょ猛練習開始。だが「こりゃ、駄目だ」と皆を諦めさせ、あげくの果て大会を目の前にして盲腸炎で入院してしまった。リレーは棄権するしかない。皆がそう思った時、「負けてもいい。なつみちゃんを出そう」と言い出したのは紀美子だ。「なつみちゃんは運動会でも今まで応援ばかりだったもの、良い思い出になります」皆もそう思った。その報告を聞いて本校の校長先生も喜んで許してくれた。なつみは大喜び！

その水泳大会の日。いよいよリレーが始まった。新平たちの頑張りで分校は断然トップ。最後の泳者はなつみ。なつみの不自由な足を見て観客が驚き息をのんだ。胸をはってなつみが飛び込む。沸き上がる声援。が、少しも進まない。水しぶきを上げるだけ。どんどん抜かれ声援は溜め息に変わった。一人、なつみは懸命に泳ぐ。と、一人の男性が服のまま飛び込み、並んで泳ぎながら叫んだ。「なつみ、がんばれ！」たまりかねた校長先生だ。「頑張るんだ！」なつみは泳ぐ、懸命に泳ぐ。再び会場は大声援につつまれていった。

冬。思い出を残した分校は廃校になり、その上に音もなく雪が降る。「なつちゃん、頑張れ！」どこからか声が響いている。

制作……東映株式会社教育映画部

プロデューサー…木村 滋 演出…四辻 たかお
名島 徹 キョウコウザクシ野間 吐史
地引 和夫 美術監督…田原 優子
原案…黒田 清 撮影監督…斎藤 秋男
泳げ、人生の波をのって
(三五歳の子供は泳げない)
脚本…酒井 修 制作協力…レオナ
四辻 たかお エッグ

<声の出演>

なつみ…丹下 桜 裕美…山崎 和佳奈
校長先生…あずさ 欣平 良夫…嶋方 淳子
新平…大塚 瑞恵 信男…桑島 法子

関東営業所 東京都中央区京橋2-4-12 〒104 ☎03-3272-5191
新潟出張所 新潟市東堀前通り六番町 〒951 ☎025-222-3091
関西営業所 大阪市北区曾根崎新地1-13-22 〒530 ☎06-345-9026
広島出張所 広島市中区国泰寺町1-5-31 〒730 ☎082-249-3930
高松出張所 高松市本町11-7 〒760 ☎0878-51-3766
中部営業所 名古屋市中区錦3-24-3 〒460 ☎052-971-0923
九州営業所 福岡市博多区博多駅中央街5-12 〒812 ☎092-473-8541
東北営業所 仙台市青葉区二丁目13-26-305 〒980 ☎022-222-7613
北海道営業所 札幌市中央区南一条西7-4 〒060 ☎011-231-1439

●お買い上げは……